## 令和6年度 名古屋市立味鋺小学校 学校だより 3月号 令和7年2月20日

浦銓

おじまっと

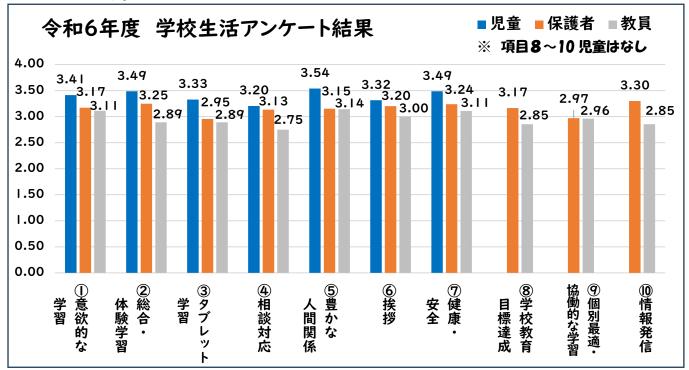
味鋺小HP→



TEL 901-6840 http://www.ajima-e.nagoya-c.ed.jp

## 学校アンケートのご協力 ありがとうございました

学校アンケートにご回答いただき、誠にありがとうございました。アンケート結果を評価項目ごとに集計し、平均値のグラフにしました。この結果を基に、今後のよりよい学校運営に向けて取り組んでいきたいと思います。



10個の項目についての保護者・児童(児童は7項目)教職員のそれぞれの回答結果です。どの項目も 4点満点中の平均値です。保護者の方の回答では、「⑩ 学校は、授業参観や懇談会、学校・学年だより、 ホームページ等を生かして、家庭や地域に積極的に情報を発信し、家庭・地域と協力し合って教育活動に 取り組むことができている。」において、3.30点で、最も高い結果となりました。開かれた学校づくりを 目指し、授業参観、懇談会、各種たより、ホームページなど、多様な手段で情報を発信しています。今後 は、双方向のコミュニケーションにも重点を置き、保護者や地域の皆様と対話する機会を取り入れること ができたらと思っています。次いで、点数が高かったのは、「② 学校は、総合的な学習や各教科の学習を 通して、探究的な活動や様々な体験活動に取り組み、学習意欲の向上と資質や能力の育成を図るように指 導している。」と「⑦ 学校は、防災や防犯、交通安全に関する指導や、けがの予防や健康な体づくりに関 する指導を行い、自分や命を大切にする意識を育てようとしている。」でした。学習発表会を通して、児 童の探究心や表現力が育っていることを実感していただくことができたのではないかと考えます。反対に、 「⑨ 学校は、名古屋市学校教育努力目標や『ナゴヤ学びのコンパス』を受けて、個別最適化や協働的な 学習に積極的に取り組むことができている。」において、2.97 点と、最も低い点数となりました。本校で は、「ナゴヤ学びのコンパス」を受け、自由進度学習をはじめとした個別最適化や協働的な学習に積極的 に取り組んでいるところです。学習の成果を実感していただけるよう、今後も取組を続けるとともに、ど のような取組をしているのか、授業参観や懇談会等でお伝えしていきたいと思います。

児童の回答では、「⑤ 友達と仲良く、協力して生活することができた」についての回答が 3.54 点で、最も高い結果となりました。学年や学級全体で目標を共有し、達成に向けて協力することで、一体感が生まれ、友達との絆が深まったり、また、授業や行事などで、グループワークを積極的に取り入れたりすることで、協調性やコミュニケーション能力の育成を促した結果と考えます。反対に、児童の点数で一番低かったのは「④ 相談対応」で 3.20 点でした。担任をはじめ、スクールカウンセラーやその他の教員等にも気軽に相談しやすい体制づくりに努めているところです。また、リラックスできる空間づくりを含めた相談室の設置や相談対応のスキル向上を図りながら相談体制の充実を図ってまいります。